

## 都市ボランティア「シティキャスト」が 東京都メディアセンターでも外国メディアをサポート

東京都メディアセンター（TMC）は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の期間中、国内はもちろん海外から訪れる多くのメディアに向け、様々な情報発信を行う取材拠点として東京の主要ターミナルである有楽町に開設された施設です。

このTMCを訪れる取材メディアをサポートしていたのが、東京都が運営する都市ボランティア「シティキャスト」です。シティキャストは、競技会場や選手村などにおいてサポートを行うボランティア「フィールドキャスト」と共に、大会を支え盛り上げる重要な役割を担いました。

東京2020大会の多くの競技が無観客開催となったことで、活躍の場が少なくなってしまったシティキャストの方たちですが、東京の良さ、日本の良さを伝えたいと、様々な場所で活躍していました。

TMCでは、大会期間にあわせてメディア向けのイベントなどが行われましたが、TMCで活動するシティキャストには英語や中国語、フランス語など、言語を生かしながら外国人メディアのサポートを行いました。シティキャストの胸に付けたバッジと腕に巻いた腕章は、対応可能な言語を表しています。

取材したシティキャストの方々は、多くが海外在住経験者や外国語が必要となる仕事の経験者でした。「これまでに外国の文化に多く触れてきたからこそ、日本という国の良さがわかるし、自国開催である東京2020大会では何かの形で関わりたかった」とシティキャストの一人は話していました。



(令和3年9月作成)

### 問い合わせ先

記事に関する問合せ：東京都オリンピック・パラリンピック準備局総務部企画調整課

S1050104@section.metro.tokyo.jp

TMCに関する問合せ：政策企画局 政策調整部 政策調整課

S0014601@section.metro.tokyo.jp

<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross-efforts/tokyo-media-center/>